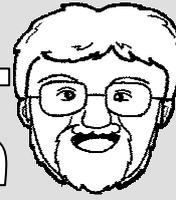


市議会議員

おのざわ康弘の

会派活動報告

ひげ通信



2015

No. 43

発行日 15-01(やまぶき会 小野澤康弘)

おのざわ康弘ホームページ
Tel.049(232)5789 Tel.049(231)4850 <http://onozawayasuhiro.com/>

未年 定例市議会報告(12月議会)

平成27年「未年」、今年もまた元旦早朝、上戸運動公園、河川敷堤防より東側に昇る日の出を拝観、私の一年が始まりました。多少の雲が広がり、本来の日の出より時間がかかったものの、明るく、輝かしい平成27年を予感させるすばらしい日の出でした。



撮影 小野澤康弘 撮影日平成27年1月1日

また、今年には阪神淡路大震災より1月17日で20年となりました。東日本大震災も含め改めて災害に対して強く意識する年でもありません。そのような中、1月11日には市民の安心・安全を守る消防組合に



第六十六回
川越市成人式
主催 川越市川越市教育委員会

よる消防出初式、1月12日には川越運動公園総合体育館で新たに成人となられた方々を祝う成人式が開催されました。今年の新成人は男性1,885名、女性1,728名合計で3,613名です。新成人の皆様がんばって下さい。様々な年頭行事が行われ、いよいよ平成27年も始動いたしました。特に今年4月に統一地方選挙(市議会議員選挙)も予定されており。私も気を引き締めていきたいと思えます。さて、昨年12月、川越市議会第六回定例市議会(12月議会)も11月27日より開会し、12月19日に日程どおりに議事を行い、閉会となりました。今回の議会では開会期間にもかかわらず国政選挙が重なり、大変慌ただしい議会でしたが、提出された議案に対してそれぞれ慎重に審査を行い、本会議における採決が行われました。主な重要議案としては、(仮称)川越市新斎場新築工事請負契約に係る4議案や、PFI手法による川越市学校給食センター関係の債務負担行為などによる補正予算などがあります。

市民聖苑やすらぎのさと

式場増設

市民聖苑やすらぎのさと関係の議案では現場の式場増設など、利用者へ直接効果が得られる件もありますので、ここで少し触れてみたいと思います。

式場	面積	席数	利用料金 通・告	H25年稼働率	
				通夜	告別
第一	182㎡	150	40000円	75.80%	78.10%
第二	182㎡	150	40000円	70%	71.50%
第三	88㎡	60	15000円	96.70%	100%
第四	88㎡	60	15000円	95.70%	99.70%
第五	112㎡	100	25000円	98%	99.30%
新 第六	81㎡	30	4000円	-	-

新たに増設した第六式場の座席数は30席と比較的少ないですが、利用料金が安価で家族葬など、小規模な式場となりそうです。また、他の式場と違い、仮眠ができ無いとのこと。新斎場が建設されるまで、まだまだ月数を要しますが、今回第六式場の増設により、多少でも利用者の待ち日数が減る事を期待いたします。

いと思えます。毎年12月〜3月期は川越市民聖苑やすらぎのさとで葬儀を行う場合、利用までの待ち日数が10日前後と言われております。現状では第一式場から第五式場までとなりますが、今回の議案ではこの待ち日数を少しでも緩和し、利便性の向上を目的として第六式場の追加増設が行われます。

主な議決案件

12月定例議会の主な議案

(11月27日、12月19日)
専決処分の承認を求めることについて 1件

条例の制定について 13件
(一部反対討論有り) 原案可決)

条例の一部改正について 16件
(異議有り) 原案可決)

請負契約について 4件
原案可決)

裁判上の和解について 3件
原案可決)

補正予算 9件
(一部反対討論、退席) 原案可決)

同意を求めることについて 1件
(教育委員会委員の任命) 同意)

意見書第5号 1件
原案可決)

決議 1件
(反対有り) 原案可決)

推薦1号 1件
(農業委員会委員) 原案可決)

請願 1件
継続審査)

詳しくは議会だよりを参考に
※会派やまぶき会は全ての議案に賛成いたしました。

主な重要議案から

(仮)川越市新斎場新築工事

(仮)川越市新斎場新築工事の件については前回「ひげ通信42号」の中
でも報告をいたしました。内容は平

成26年6月5日の入札が不調に終わった結果により工事計画予定期間に関し、斎場建設事業にかかる継続費の補正予算が組まれた事はご報告申し上げました。今回の斎場建設にかかわる4件の議案についてはこのような事を含め、審査の結果議決されましたので詳細を報告いたします。

(仮)川越市新斎場新築工事

請負契約について

工事名:

(仮)川越市新斎場新築工事

工事場所:

川越市大字小仙波786番1

延べ床面積:316.42㎡

構造:鉄筋コンクリート2階建て

契約の方法:一般競争入札

契約の金額:30億5640万円

契約の相手方:

大成建設(株)関東支店

岩堀建設工業(株) 梶野建設(株)

(3社による特定共同企業体)

工期:平成28年10月31日

議案第142号

(仮)川越市新斎場新築電気設備

工事請負契約について

工事名:

(仮)川越市新斎場新築電気設備

工事

契約の金額:5億9165万6400円

契約の相手方:

住友電設(株)北関東支店

(株)電成社

(2社による特定企業共同体)

工期:平成28年10月31日

議案第143号

(仮)川越市新斎場新築空調

その他設備工事請負契約について

工事名:

(仮)川越市新斎場新築空調その他設備工事

他設備工事

契約の金額:7億4196万円

契約の相手方:

大成温調(株)関東支店

埼玉設備工業(株)

(2社による特定共同企業体)

工期:平成28年10月31日

議案第144号

(仮)川越市新斎場新築火葬炉設

備工事請負契約について

工事名:

(仮)川越市新斎場新築火葬炉設備工事

契約の金額:4億2749万6400円

契約の相手方:富士建設工業(株)

工期:平成29年1月16日

※施設の概要

1階(6284㎡) 火葬炉室(火葬

炉12炉及び動物火葬炉)、告別

室(4室)、見送りホール(4室)、

収骨室(4室)、待合室(10室)、

式場(2室)、霊安室、事務室、他

2階(1031㎡) 機械室

(参考)

建設費:約48億1750万円

(土地は既に取得されております)

いじめ問題に関する議案

議案第117号

いじめ問題再調査委員会の設置

条例(市長の付属機関)

議案第127号

いじめ問題対策連絡協議会の設

置(川越市青少年問題協議会条

例の一部改正)

議案第139号

いじめ問題対策委員会の制定

(教育委員会の諮問)

学童保育について

議案第134号

川越市放課後児童健全育成事業

所の教育及び運営に関する基準

を定める条例

現在川越市の学童保育は、公設

公営を含めて32ヶ所あります。今

回川越市が国の基準に合わせた条

例を制定しました。いわゆる民間の

学童保育施設を行い易くしました

通常は小学校3年生まで、午後6

時30分まで(特別の場合で教育長

が認めたものは6年生まで)

※今回は基準に合えば民間も運営

が可能となりました。

時間は3時間以上(午後6時30

分以降預かるのも可能)、詳細は

条例の基準による。

※教育や福祉に関連した民間事業

者などが期待されます。

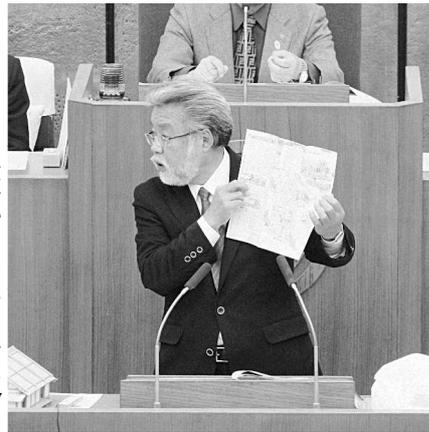
私の議会質問

今回の一般質問は「河越館跡と河越流鏑馬」について、過去の関連した質問の中の課題の確認を行いながら、質問をさせていただきます。

行政の情報は市民の共有財産である

現在の川越市上戸地区に一部整備が完了している河越館跡史跡公園とは、史跡として国に指定された大変貴重な史跡です。ここで少し河越氏と河越館跡を説明しますと、河越氏は桓武平氏秩父氏の流れを汲む武蔵国でも最も勢力を誇った武士で、秩父氏の庶子が平安時代の終わりに現在のの上戸に館をかまえ、河越氏を名乗りました。1180年に源頼朝が伊豆で挙兵すると河越氏は初めは敵対していましたが、後に御家人となって平氏の討伐軍に参戦します。この頃河越氏の勢力は、河越重頼の娘が源頼朝の弟、源義経の正妻になったことから推し量ることができまます。このことから河越重頼の娘も興入れ(こしいれ)の日、お供の者たちと河越館から都の義経のもとへ向かったことでしょうかと言われております。その後、義経と頼朝の仲違いから河越重頼らは頼朝に滅ぼされ一時衰えますが、鎌倉時代中

ろからは、かつての勢力を取り戻し鎌倉時代後半になると館の中に時宗常楽寺(現在も上戸に現存)が開山され、河越氏は大きく変貌していきます。長く続くので説明は以上としますが、このようなことから私達の住む川越の発祥の地である、かつ由来であるとも言われております。



このような経緯から、私は平成17年6月、平成22年6月、平成26年6月平成26年12月と東武東上線霞ヶ関駅を中心としたまちづくりや河越館の歴史的文化の活用や歴史まちづくり法からとらえた河越館跡などを中心に継続的に川越市へ提案や課題の整理について指摘をまいりました。その中の一つとしては、今回のタイトルの中に一部いれましたが、河越流鏑馬があります。河越館跡史跡公園の第一期整備が行われることになりましたが、この場所は遠い昔、河越氏の館が存在したと言われておりますが、現状では単なる原っぱ(史跡)の中の一部に堀跡や

塚状の遺構又は、井戸跡などが整備され第一期の公園の中に立体的に館等を復元し、視覚でとらえることが出来るものはありません。私はこのような国指定の貴重な川越市の財産であるこの河越館跡の存在を広く市民の皆さんや市内外の人々に知ってもらおう為の一つの策として、流鏑馬を議会にて提案いたしました。当時、教育委員会教育長の答弁からも積極的な姿勢を引き出す事ができ、その翌年から倭式騎馬會様のご協力により河越流鏑馬が実現し現在では昨年で4回目を迎える事ができました。当初は2000人足らずでしたが、今では4000人近い方が見学に来ていただけるようになりました。地元の方々も実行委員会形式でこの事業にたずさわり、今後のまちづくりの核となる雰囲気も生まれるような感じさえするように少しずつではありますが、成長しつつあります。私も地域のまちづくりの核となる事を願い提案を行ってきたわけですが、これからも更に力を入れて霞ヶ関駅を中心のまちづくりを含め、地域の方々と一緒にこのまちを今以上に賑わいのある活気づいたまちにしていきたいと考えます。その一役として今後も更に整備が続くと思われる河越館跡史跡公園と河越流鏑馬の関係も含め、何点か市に質問と観光面に対しての提案を行いました。

質問骨子

〈河越館跡と河越流鏑馬について〉
(二回目)

Q1. 国指定史跡河越館跡の概要
Q2. 現在行われている河越流鏑馬開催の経緯、目的、意義について
Q3. 河越流鏑馬の今までの開催状況と運営組織について

Q4. 県内他市町での流鏑馬の開催状況と本市での河越流鏑馬開催が及ぼした影響について
Q5. 河越流鏑馬を開催してきたことで、河越館跡にもたらした効果と課題、また改善点。各所管にも同様に学校教育について、更に産業観光部についても同様にお伺いしたい。

Q6. 観光の側面から河越流鏑馬をどのようにとらえているか。
Q7. 史跡河越館跡の整備状況と今後の整備計画について
(二回目)

Q8. 一回目の答弁の中で課題として河越館資料館(ガイダンス)施設が設けられていないとの事。改めて確認するがガイダンス施設の必要性についてどう考えているか。
Q9. 河越流鏑馬を継続していく上で、今後の整備計画との関係についてどう考えているか。

Q10. 産業観光部に何うが1回目の答弁で観光の側面として歴史的イベントの必要性を言われているが、河越館跡の認知を更に高める為にはどのような歴史的イベントが考えられるか。
Q11. 学校教育の場で今後河越館跡について更に取り組むとすればどのような事が考えられるか

(三回目)
Q12. 改めて史跡河越館における河越

流鏑馬を今後どのようにして「こうと考えているのか教育長に伺う。」

今回の私の各質問に対して答弁を総括してみると、教育委員会や産業観光部又は学校教育に対しても歴史的価値の認識は強く、又、更に河越流鏑馬という歴史イベントについても文化庁からは、国指定史跡での活用事業として流鏑馬の評価もかなり高く評価されているとの事であり、見学者数も毎年増加傾向にあり、その為には資料館が「イダンス」施設の建設の必要も強く感じられていました。又、観光面においても当該地は本庁区域からも近く、観光客の回遊性に大きな役割を持たせる事が出来、以前、新しい歴史イベントとして河越重頼の歴史物語を琵琶で語る催しが本丸御殿で開催されたが、今後このような催し物を地元で行う事が必要も考えたいとの事。更に学校教育については、今以上に現地のフィールドワーク等も含め、この河越館跡を地域教材として取り上げ、教育実践を促められるように考えていきたいとの事。又、教育長からは、今後とも河越流鏑馬の更なる継続に努める事により河越館を広く人々に周知するとともに、地元を誇る貴重な財産として、地域づくり、まちづくりの核としていきたいとの力強いご答弁をいただき、私の考えるまちづくり論と一致を確認させていただきましたので、今後も全力で地域のまちづくりに取り組み、河越流鏑馬も応援していきたいと考えます。

地域の活動

川越市笠幡芳地戸地区

長年待たれていた市道0078号線が道路整備されました。この道路の要望は古く、50年前からの要望だそうです。私がこの道路の件で地元の自治会長や元自治会長から相談を受けたのは平成16年の事でありました。地元の方々のお話しを詳細に伺ったところ、直近の要望(平成11年)からも全く手が付けられておらず、新たに状況を含めどのようにしたら早期に要望を達成できるのかを地元の意見等を確認しながら市(地元要望として改めて芳地戸自治会(当時、橋本自治会長)として要望書を提出。その後、市との交渉を何度となく行い、何とか整備計画へのせることが出来ました。更に平成19年以降は新たに議員になられた桐野忠議員(公明党)にも協力いただき、要望達成に向けて努力してきました。いくつか整理する課題もありましたが、建設部も前向きに取り組んで頂き「応の整備は完了いたしましたので、ご報告申し上げます。」



1/14 地元代表の方々と(市道0078号線)地元の元・現自治会長さんからも、50年前からの要望という事もあり、今回整備がたいへん嬉しいとお話がありました。

川越小江戸ハーフマラソン!

平成22年小江戸川越マラソン第一回が開催されてから昨年で5回目を迎えました。昨年からはハーフのコースが日本陸連公認コースとして決定し運営されました。従来の小江戸川越マラソンから川越小江戸ハーフマラソンとして名称変更が行われ、10000人の参加により大いに賑わいました。特に今回もハーフ種目などでは1週間で申し込みが締め切られるほど毎年人気が上がっています。当日は天気も晴天に恵まれます素晴らしい大会となり、又、毎年の事、ゲストランナーも「昨年と同様、民間ランナーとして川内優輝選手(埼玉県庁)と猫ひろし選手、招待選手として東洋大学、東京国際大学、大東文化大学、城西大学の学生ランナーの参加で大いに盛り上がりました。私も平成22年から10Kmについては連続出場平成24年は議長職で大会副会長の為10Kmのスターターを行った為、FunRun(参加)しており、平成26年大会も前年と同様に50分台で完走いたしました。」



一番街、走破中!

今年の第91回箱根駅伝

◎おめでとう青山学院大学!往路復路総合優勝2日間テレビに釘づけ。圧倒的に強かった。今後の躍進を期待! ◎一歩及ばず!東洋大学 東洋大のスローガンである「その一秒をけずり出せ」が通じなかった。しかし3位にとどまる程選手の皆さんは頑張ってくれました。酒井監督来年は頑張りますよ!

市議会活動報告会

平成26年12月23日に市議会報告会を行いました。地域の話題では霞ヶ関地区(笠幡)で今後想定されている東京オリピックに関する件、名細地区に関する課題など地域住民の方々と一緒に考える事ができました。ありがとうございました。



12/23 市議会報告会 活発な討論も行われました。

おのさわ康弘プロフィール

昭和二十九年三月十三日生



- 現職 三期 川越市議会議員
- 会派 やまぶき会
- 文化教育常任委員会 幹事長
- 議会運営委員会 委員長
- 川越地区消防組合議長 議員
- 第78代川越市議会議長 主任
- 最終学歴 東洋大学大学院 工学研究科建築学専攻 修士(前期課程修了)
- 役職
 - 東洋大学校友会 埼玉県西部支部 監事
 - 川越市立川越工業高等学校同窓会 理事
 - 川越市立川越第一中学校同窓会 理事
 - 児童養護施設社崎玉育児院後援会 理事
 - 上戸小学校スポーツ振興連絡協議会 顧問
 - 喜多院で第九を歌う会 事務局長
 - 川越市マレットゴルフ連盟 顧問
 - 川越ホラリスミニバスケットボールクラブ 顧問
 - 川越青年会議所副理事長 歴任
 - 川越市立上戸小学校PTA会長 歴任
 - 川越市立鯨井中学校PTA会長 歴任